

令和5年度 部長目標宣言シート

企画財政部

No.	部長目標宣言		課名	課長目標宣言	目標指標(成果指標)				係名	事務事業名	目標指標(活動指標)				総合計画・行革プランに掲げる施策					
					指標名	現状値	目標値	年度末実績			指標名	現状値	目標値	年度末実績						
①	「第3次燕市総合計画」を確実に進捗させるため、計画の初年度である令和5年度当初予算の重点施策をはじめ、急速な人口減少や社会潮流の変化等に即した各種施策を効果的に実施します。		企画財政課	令和5年度の重点施策に据えた『「子育てするなら燕市で」と評価される施策の展開』と『「地域社会のDX」と「脱炭素社会の推進」』をはじめ、3つの人口戦略に基づく各施策の進捗管理を行います。	令和5年度部長目標宣言シートにおける各課の目標指標の達成率	-	80%以上	63.23%	企画T	部長目標宣言(政策調査研究費)	各部署から企画財政課への毎月の進捗報告	-	毎月報告	毎月報告	施策の重点化					
											各部署による経営会議での進捗報告	-	5月・9月・3月報告	5月・9月・3月報告	施策の重点化					
											部長目標宣言シートにおける各係の目標指標の達成率	-	80%以上	72.65%	施策の重点化					
	最終評価	3							財政T	令和5年度補正予算編成	年度中の状況変化に応じ補正予算を編成	随時	随時	補正予算第12号まで編成	施策の重点化					
②	持続可能な行財政運営の実現ため、「第3次燕市行政改革推進プラン」に基づく実施項目の実行と、査定力(調整力)の向上を含む「協働型予算編成」のさらなる深化を目指します。		企画財政課	「第3次燕市行政改革推進プラン」の基本的方向「財政力の向上」「行政力の向上」「職員力の向上」に資する各種行政改革の取組の進捗管理を行います。	行革プラン実施計画の実績評価が「◎:100%以上達成」または「○90%~100%未満」の項目の割合	76.7% (R4見込)	80.0%以上	86.6%	企画T	行政改革推進本部会議(行政改革推進費)	行革本部会議での行革プラン実施項目・TQC自主実践取組内容の報告	-	5月・7月・10月・1月報告	5月・7月・10月・1月報告	意識改革と人材育成					
											業務改善運動(行政改革推進費)	TQCアンケートにおける「業務改善できた人」の割合	44.4% (R4調査)	55.0%	49.4%	意識改革と人材育成				
											指定管理者制度運用(行政改革推進費)	今年度の評価対象施設の指定管理者選定等委員会による管理業務評価が「B:基準よりやや優れている」または「A:基準より優れている」の施設の割合	33.3% (R4実績)	100.0%	40.00%	民間活力の活用によるサービスの維持・向上				
			最終評価		4	企画財政課	令和5年度事業の実施状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、さらに効果的な施策が展開できるよう、協働型予算編成の深化により、令和6年度当初予算を編成します。	財政調整基金残高	35億7098万円 (R4末)	同水準維持 (R5末)	32億4,749万円	財政T	協働型予算編成によるR6当初予算編成	部長目標宣言等の進捗報告を踏まえた各部署との調整	-	毎月実施	随時実施	施策の重点化		
								基金額比率	55.7% (R3実績)	50.0%以上	62.2 (R4実績)			市長・副市長政策レビュー	7月・10月実施 (R4実績)	8月・10月実施	8月・10月実施	施策の重点化		
								将来負担比率	94.3% (R3実績)	100.0%以下	88.9 (R4実績)			中期財政見通しの作成・公表	R5年3月作成・公表 (R4実績)	R6.3月作成・公表	R6.3月作成・公表	施策の重点化		
	③	つながりやイベント等を通じ、燕市ファンのさらなる拡充を図るとともに、移住支援等の燕市独自のきめ細かな各種施策のさらなる充実により、移住・定住者の増加を図ります。		地域振興課	これまで交流を行ってきた東京ヤクルトスワローズに加え、アルビレックス新潟との連携・交流をスタートさせ、サッカーファンの来燕のきっかけづくりを行います。また、地域と関りを持てる交流体験プログラムを拡充し、燕のファン拡大と関係人口の創出を図ります。	つばめサポートクラブ会員数	416人 (実績)	436人	505人	交流推進係	応援(燕)人口拡大・創出事業	スワローズとの連携事業数	5回 (R4実績)	6回	6回 (R5累計)	ふるさと燕のファン拡大				
アルビレックス新潟との連携事業数												-	2回	3回 (R5累計)	ふるさと燕のファン拡大					
燕市ファンが地域と関わる交流体験プログラム事業数												3回 (R4実績)	5回	5回 (R5累計)	ふるさと燕のファン拡大					
最終評価				4		地域振興課	家賃補助については、従来の制度に加え、新たに市内就職移住者を対象とし、移住・就業等支援事業補助金では子どもの加算額を増加し、移住者の増加に繋がるとともに、燕市に移住してきた方々向けの交流会や市内ツアーなどを行うことで定住にも繋げてまいります。さらに、つばめいと事業では、関西圏で初開催を行うなど実施回数を増加し、若者の将来的なUターンを促進します。	移住支援制度を活用した市外からの移住者数(累計・H28~)	1,065人 (R4まで累計)			1,265人	1,272人	交流推進係	つばめ移住・定住促進事業	移住相談数	77人 (R4実績)	80人	72人 (R5実績)	移住・定住希望者への支援
								ツバメビトツアー参加者数	15人 (R4実績)			18人	6人 (R5累計)			移住・定住希望者への支援				
								家賃補助の申請件数(累計・H30~)	183件 (R4まで累計)			260件 (累計)	259件 (累計)			移住・定住希望者への支援				
最終評価		4	地域振興課	家賃補助については、従来の制度に加え、新たに市内就職移住者を対象とし、移住・就業等支援事業補助金では子どもの加算額を増加し、移住者の増加に繋がるとともに、燕市に移住してきた方々向けの交流会や市内ツアーなどを行うことで定住にも繋げてまいります。さらに、つばめいと事業では、関西圏で初開催を行うなど実施回数を増加し、若者の将来的なUターンを促進します。	つばめいと登録者数	804人 (R4まで累計)		820人	796人	交流推進係	ふるさと燕若者応援事業	つばめいと交流会開催回数	2回 (R4実績)	4回	5回 (R5累計)	移住・定住希望者への支援				
	つばめいとメンバーでUターンした人数(累計・H27~)				30人 (R4まで累計)	35人		38人	Otonaの放課後開催回数			3回 (R4実績)	4回	5回 (R5累計)	移住・定住希望者への支援					

No.	部長目標宣言		課名	課長目標宣言	目標指標(成果指標)				係名	事務事業名	目標指標(活動指標)				総合計画・行革プランに掲げる施策			
					指標名	現状値	目標値	年度末実績			指標名	現状値	目標値	年度末実績				
④	女性を含む多様な人材が生き生きと活動できる職場環境の整備をはじめ、若者活動の活発化や多文化共生の推進など、誰もが活躍できるまちづくりを進めてまいります。		地域振興課	市内企業の職場環境整備に対する支援を強化するため、社会保険労務士による事業所訪問数を拡大し、ハッピーパートナー企業の登録や、つばめ子育て応援企業のさらなる認定に繋げるとともに、男性の育児休業取得奨励金を拡充し、育児休業の短期取得傾向の改善を図ることで、働く場としての市内企業の魅力向上を図ります。	つばめ子育て応援企業の認定数(累計・R2～)	53事業所 (R4まで累計)	65事業所	83事業所	協働推進係	つばめ子育て応援企業サポート事業	社会保険労務士の訪問企業数	30社 (R4実績)	40社	40社 (R5累計)	誰もが活躍しやすい環境づくり			
					男性の育児休業取得促進奨励金の交付人数(累計・男性従業員本人)	28人 (R4まで累計)	50人 (累計)	87人 (累計)			誰もが活躍しやすい環境づくり							
					みんなが活躍できる職場環境づくり推進補助金申請件数(累計・R3～)	12事業所 (R4まで累計)	17事業所 (累計)	22事業所 (累計)			誰もが活躍しやすい環境づくり							
			女性を含む多様な人材が生き生きと活動できる職場環境の整備をはじめ、若者活動の活発化や多文化共生の推進など、誰もが活躍できるまちづくりを進めてまいります。		地域振興課	つばめ若者会議設立10周年を記念し、市民も参加し学びを得ることができるイベントを開催するなど、引き続き、若者の自由で柔軟な発想を実現できるようサポートするとともに、若者活動を行っている他自治体との交流を拡大することで、さらに活動が活性化されるよう取り組みます。また、外国人との交流会については、実施回数を増やし、互いの文化の理解が深まり、燕市内の外国人が安心して生活できるよう取り組みます。	つばめ若者会議メンバー数	123人 (R4実績)	130人	119人	協働推進係・交流推進係	つばめ若者会議事業	つばめ若者会議プロジェクト実行数(累計)	139事業 (R4まで累計)	146事業	168事業 (累計)	若者活動の活発化	
							市内中高生の「まちあそび部」の認知度(中学3年～高校3年)	-	10.0%	37.0%			若者活動で交流する自治体数	3市 (R4実績)	4市	5市 (R5累計)	若者活動の活発化	
							姉妹都市(ダンディ村・シェボイガン市)との交流【学校教育課】	-	オンライン交流実施	オンライン交流実施			多文化共生事業	多文化交流会開催回数	2回 (R4実績)	3回	3回	人権尊重・多文化共生のまちづくり
							シェボイガン市とのコーヒートークなどのオンライン交流の実施回数	2回 (R4実績)	3回	2回 (R5累計)	人権尊重・多文化共生のまちづくり							
	最終評価				4	地域振興課	一人ひとりが個性や能力を発揮しながら誰もが活躍できる男女共同参画社会の実現に向け、第4次燕市男女共同参画推進プランの策定に取り組めます。	一人ひとりの個性を認めている人の割合	72.2% (R4調査)	73.0%	83.6%	協働推進係	男女共同参画推進事業	第4次プラン策定に係る燕市男女共同参画推進審議会の開催回数	-	3回	3回	誰もが活躍しやすい環境づくり
														第4次燕市男女共同参画推進プランの策定	-	3月策定	3月策定	誰もが活躍しやすい環境づくり